



Kaji elementary school times

—BlueBud—

梶小学校通信

青い芽

発行：大阪府守口市立梶小学校  
校長 丸山 宗久  
☎06-6902-8300 📠06-6907-2657  
✉kaji\_es1@moriguchi-osk.ed.jp



### 梶小学校：今年もエコな七夕まつり

#### ～リサイクル可能な『紙』を使った七夕～

→7月は七夕という事で、梶小学校でも7月に入ると各学年の教室や廊下等で、彩りも豊かな短冊を付けた笹が目を引きまます。梶小学校では昨年度より、「エコな七夕」をテーマに、本物の笹を使わず、リサイクル可能な「紙」を使った笹で七夕を楽しみました。アイデア満載の笹や短冊が校内を彩りました。



**【形の自由度が高い『紙』の笹】**→リサイクル可能という理由以外にも「紙」の笹にはメリットがあります。それは「形や大きさが自由自在」という点です。教室や廊下の微妙な形に添って大きさや形を自在に合わせ、子ども達の発想のまま仕上げる事が出来る点は、正に「紙」の持つ素材の本領発揮。何処にもない、オリジナリティな七夕となりました。今年の笹・短冊も再生され、又来年使うかも知れません。



### 6.15(火)5年：『バケツ稲』栽培学習

#### ～栽培から学ぶ、農業の大切さ～

→標記の日程で、守口門真JAの指導の下、5年生が「バケツ稲栽培学習」に取り組みました。実際の田んぼで栽培する米づくりに近い形で体験出来る「バケツ稲栽培」において、農業全般の難しさや重要性等を学びます。

**【夏季休業中の水やりがポイント】**→米栽培における、重要なポイントは水やりとの指導を頂きました。特に夏季休業中の水やりについて、夏の間しっかり水やりを行うと同時に、一定時期を過ぎると、逆に水をやるってはいけないとの指導を受け、子ども達は農業の難しさを実感している様子でした。学校に来ない夏休み期間、適切な水やりを行い、10月、収穫の日を待ちます。



### 6.21(月)図書委員：読み聞かせ

#### ～低学年に上級生が読み聞かせ実施～

→高学年の図書委員が低学年(1・2年)の子ども達に本の読み聞かせを行うという取組が実施されました。読書活動は「朝の読書活動の時間」や「図書室の利用」の他、学級文庫の活用等、幅広く設定し、又、読解力や思考スキルの向上にも役立つ等、その効果に期待が寄せられています。

#### 【ピアサポート効果も期待】

→効果的な読書活動への興味・関心は低学年時に定着させる事が望ましいと言われており、その取組の一つとして図書委員の読み聞かせは有効な手段であると共に、読み聞かせる上級生(図書委員)の子ども達にとっても、教える事で学ぶピアサポート効果が期待出来ます。





# 8.26 令和3年度：二学期始業式

## ～行事が盛り沢山の二学期がスタート～



→標記の日程で、二学期始業式を実施致しました。まだ暑さ厳しい時期ですが、子ども達は元気に二学期のスタート切りました。当日8月26日は大阪府にも発出された緊急事態宣言中であり、更に炎天下による熱中症を防ぐ意味でZOOMによる各教室でのオンライン始業式としました。このZOOMによる授業等も子ども達にはお馴染みとなりました。

**【大型行事の多い二学期】**→二学期はご周知の通り、6年：修学旅行、5年：林間学舎の他、昨年度は残念ながら中止となった秋季運動会等々、大型行事が目白押しです。勿論新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出・延長等により急遽予定していた行事が延期・規模縮小・内容変更・中止等の可能性もありますが、可能な限り実施の方向で準備して参りたいと考えています。個々の子ども達における平素の授業や自学自習等により、その資質・能力を向上させる事を前提とし、その上に仲間と共に「作り上げる」「達成する」体験を重ねて参ります。



# 6.22~23 5年：歯磨き指導

## ～一生自分の歯で食べよう～

→標記の期間、養護教諭：●● ●● 先生の指導による「歯磨き指導」が5年生で実施されました。LIONが制作の動画を活用しながら、ブラシ+フロスの必要性や、歯垢の危険性等、子ども達は普段の自分自身の歯磨きを、今回の指導において、基本から正しく学び直す機会となりました。

### 【8020運動から9022運動へ】

→「80歳になっても自分の歯を20本以上残そう」という運動で平成元年に設定されました。しかし今は人生100年の時代。90歳で22本以上歯をのこ残そうという様になりました。しよくけんこうみなもと、食事は健康の源です。その食事を適切に、楽しく頂くために自分の歯を大切にしましょう。



# 6.24 ユニセフ募金活動

## ～児童会の呼びかけに多くの募金～

→標記の日程で、児童会によるユニセフ募金活動が実施されました。今回も児童会の呼びかけに応え、多くのご家庭の善意が児童を介して「募金」という形で集まりました。

**【明白の保障がない難民の子ども達へ】**→集められた募金はユニセフを通して、主に世界の至る場所で苦しむ難民の子ども達とその家族の支援に使われます。特に今も戦争が続いている国では、子ども達は自分の命を守る事で精一杯です。栄養失調により僅か数歳の短い命を終える子ども達も大勢います。募金を通してそんな世界の現実を、そして平和の大切さを学ぶ機会になる事を切に願います。



**二学期のスタートにおいて**→数々の感動を日本より世界中に発信した1年越しの東京オリンピックも終わり、まだまだ残暑厳しい中、二学期がスタートしました。新型コロナウイルス感染症も未だ予断を許さない状況と共に、記録的な暑さが残る猛暑の中での学校生活に熱中症対策は必至です。上記記事にも記載の様に、最も長く、そして行事の多い二学期。子ども達の安全&健康第一で取り組んで参ります。

